

江西師範大学 外国語学院

Jiangxi Normal University,
School of Foreign Languages



中華人民共和国

●学部学生 20,000人 ●大学院生 1,200人 ●教職員 1,700人

ホームページ <http://www.jxnu.edu.cn/>

交流協定締結年月日：2005年2月25日 主管学部：教育学部



高松市の友好都市である南昌市は、江西省の省都でもある。江西省の北部、東北に中国最大の淡水湖、ポーヤン湖に臨む平原地帯にある。市内には青山湖、艾溪湖などの大小の湖が点在し、市区中心部にも東湖、西湖、南湖、北湖の4つの人工湖があり、水辺に広がる緑と湖面に映る都市の様子が江南地方らしい美しい風景を作っている。



国際交流の特色

1940年国立中正大学をもとに創建され、1983年江西師範大学と改名した。南昌市中心部と郊外にキャンパスがあり、26学部と大学院37研究科を合わせ2万人を超える学生を有する。卒業生の教員就業率は、全省の大学のトップクラスにある。江西省は日本企業の誘致に積極的であり、日本語や日本事情を学ぶ意欲が高い人が多い。江西師範大学では外国語学院日本語学科の学生を中心に、日本への留学希望者が多い。本学は、2005年度より留学生を受け入れており、教員や学生の相互交流は両大学の教育研究の国際化に貢献している。江西省南昌市と高松市は友好都市協定を結んでおり、本学との交流を多面的に展開することができる。

交流実績（平成31年度～令和3年度）

年度	H31	R2	R3
受入・派遣			
学生の受入	2	2	0
学生の派遣	0	0	0
研究者・職員の受入	0	0	0
研究者・職員の派遣	0	0	0
オンライン交流参加者（本学）		0	0
オンライン交流参加者（相手機関）		0	0



留学生歓迎・交流会
(年4回実施)



江西師範大学青山湖キャンパス



教員からの声



2013年2月には「交流協定校への短期訪問援助事業」により、本学学生4名とともに江西師範大学国際教育学院を訪問し、肖学院長をはじめとする学院のスタッフや学生諸君から大歓迎を受けました。師範大附属小中高校での授業参観、大学での講義参観、来日前の学生たちとの交流会など、盛りだくさんの内容でした。

2019年度からは外国語学院が相手側部局となりました。2019年9月末に第14期の留学生2名が来日し、本学で勉学に励みました。教育学部教授 平 篤志

学生からの声

私は江西師範大学から2006年の9月に来ました。高松市は、南昌市と同じくらいの気温の時もありますが、南昌の方が暑いときもあります。香川大学は、優しい先生が多いと思います。ここではいろいろな活動がいつもあって楽しいです。ほかの国の留学生と神戸に見学にいたり、ゼミの友達と大阪に行ったりしました。中国では、学生は寮に住んでいて、大学生は勉強しかしません。私は、帰国後は是非日本の会社に就職したいと思っています。私の大学がある江西省は、中国の東南にあり、廬山や景德鎮は有名な観光地です。高松の友好都市でもある南昌市は、人柄は温かく、歴史のある町です。皆さんも是非、南昌市に来てください。